

スクールソーシャルワーカー（SSW）全体研修会

平成24年8月28日（火）、県庁南別館8F教育委員会室にて、スクールソーシャルワーカー（SSW）全体研修会を行いました。

昨年度、台風12号災害において、被害にあった市町の教育委員会やスクールソーシャルワーカーがどのような取組を行ったのかを報告し、これまで体験したことのない災害に直面したとき、必要となる取組や準備について話し合いました。



はじめに、那智勝浦町指導主事及びスクールソーシャルワーカーから、災害発生からの経緯、学校の様子、支援内容等についての報告がありました。慌ただしい状況のなか、町内全ての学校の状況を把握し、被害にあった児童に対応したことが報告されました。

報告の後、グループに分かれて、感想を述べ合い、スクールソーシャルワーカーとして、災害支援をする上で心得ておくこと、取り組むことについて話し合いました。



学校再開までにSSWはどう動けばよいのか、支援の優先順位はどうすればよいのか等の質問に対し、スーパーバイザーから、災害や被害の状況により支援内容は異なるので、学校の現状を踏まえつつ、支援内容を見極めること、その地域の災害対策マニュアルを手に入れておくことも必要、とのアドバイスをいただきました。